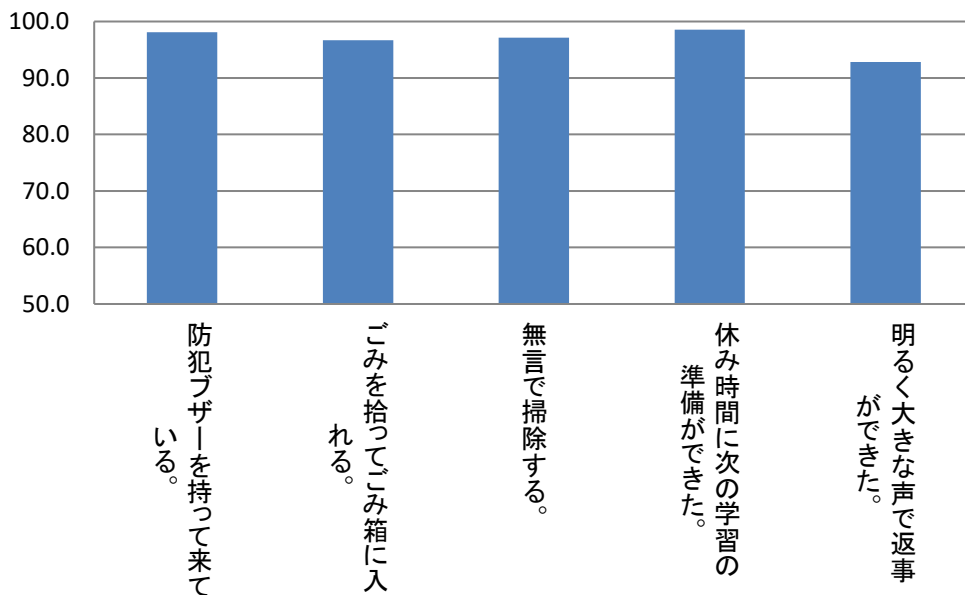


生活・学習習慣づくり

落ち着いて学習に取り組み、学んだ学習内容をしっかりと身に付けるためには、日々の生活のリズムを整えることも大切だと考えています。また、「チャイムを守る」「学習用具を忘れない」などの学習に向かう基本的な姿勢も学びの上で身に付けてほしいことです。

児童に意識させるために、月ごとに項目を決め、児童に自己評価をさせ、意識づけを行っています。家庭の協力も必要な内容もあります。家庭でのお子さまの会話の中で、日々の生活の様子を見直すきっかけになればと考えています。

生活チェック表(10月)



担任の気づき

- ・ゴミ拾いは意識してできるようになってきたが、外に遊びに行くときに廊下を走る子がいる。やり直しをさせているが、続けて指導をしていきたい。
- ・ゴミ拾いを自主的に行う人が少なかった。今後、おもちゃ作りの活動も入るので、きれいにする習慣を身に付けさせたい。
- ・教室のゴミに気付いていても拾わない児童が多い。声掛けを続けていきたい。
- ・防犯ブザーの忘れが多かったが、これをきっかけに改善できた。
- ・無言掃除を意識してできるようにしていきたい。
- ・休み時間に学習の用意をすることはほとんどの児童が定着できた。
- ・防犯ブザーは、1週間かけてやっとそろった。
- ・月曜日に①③の項目で達成できなかった児童が見受けられたが、週終わりにかけて達成率が上がってきた。